

※
①→1単位
②→2単位

【22A以前】

スポーツ実技科目 卒業要件単位 12単位

8単位は確実に履修可

抽選なし
全員履修可能

- ①陸上A (1年・前後)
- ①陸上B (2年・前後)
- ①体操 (1年・前後)
- ①器械運動 (2年・前後)
- ①水泳 (2年・前後)
- ①バレー (2年・前後)
- ①バスケットボール (1年・前後)
- ①サッカー (1年・前後)

抽選の可能性あり

14科目の中から
4単位取得すれば
卒業要件単位を
満たせる

- ①柔道 (2年・前後)
- ①剣道 (2年・前後)
- ①ダンス (2年・前)
- ①バドミントン (2年・前後)
- ①エアロビックダンス (2年・後)
- ①テニス (3年・前後)
- ①ハンドボール (3年・前)
- ①ラグビー (3年・前)
- ①ソフトボール・野球 (3年・前後)
- ①レクレーション実技 (3年・前)
- ①キャンプ (集中)
- ①マリンスポーツ (集中)
- ①スノースポーツ (集中)

【22A以前】

共通科目

卒業要件単位 30単位

赤線で囲んでいる科目(19単位)を履修し、それ以外の科目から3単位以上履修することが望ましい

必修科目

選択科目

- ② 解剖生理学 (1年・前)
- ② スポーツ指導論 (1年・前)
- ② スポーツ生理学 (1年・後)
- ② スポーツ社会学 (1年・後)

この8単位は確実に履修してください！

- ② 衛生学及び公衆衛生学 (1年・前)
- ② スポーツ運動学 (1年・前)
- ② スポーツバイオメカニクス (1年・後)
- ② スポーツ心理学 (1年・後)
- ② スポーツ医学 (2年・前)
- ② スポーツ栄養学 (2年・後)
- ② 体カトレーニング論 (3年・前)
- ② 発育発達老化論 (3年・後)
- ② スポーツの歴史と文化 (4年・後)
- ② スポーツ統計学 (3年・前)
- ② レクリエーション論 (4年・前)
- ① トレーニング実習 (1年・前後)
- ① 体力測定評価法実習 (1年・前後)
- ① 救急法実習 (2年・前後)
- ① テーピング実習 (3年・後)
- ① 運動生理学実験 (3年・前)
- ① スポーツ動作解析法 (3年・前)
- ② スポーツクラブのマネジメント (3年・後)

【22A以前】

【履修例】

学部の想定は、A君の履修方法！

全体的に幅広く学びたい
A君

武道やダンスを
専門的に学びたい
B君

- ①陸上A (1年・前後)
- ①陸上B (2年・前後)
- ①体操 (1年・前後)
- ①器械運動 (2年・前後)
- ①水泳 (2年・前後)
- ①バレー (2年・前後)
- ①バスケットボール (1年・前後)
- ①サッカー (1年・前後)

- ①柔道 (2年・前後)
- ①ダンス (2年・前)
- ①テニス (3年・前後)
- ①ラグビー (3年・前)

※例年、
・柔道
・剣道
・ダンス
・エアロビックダンス
は履修者が
多い為、
抽選の可能性
あり！

- ①陸上A (1年・前後)
- ①陸上B (2年・前後)
- ①体操 (1年・前後)
- ①器械運動 (2年・前後)
- ①水泳 (2年・前後)
- ①バレー (2年・前後)
- ①バスケットボール (1年・前後)
- ①サッカー (1年・前後)

- ①柔道 (2年・前後)
- ①剣道 (2年・前後)
- ①ダンス (2年・前)
- ①エアロビックダンス (2年・後)

※
①→1単位
②→2単位

【23A以降】

スポーツ実技科目
卒業要件単位 12単位

8単位は確実に履修可

抽選なし
全員履修可能

- ①陸上A (1年・前後)
- ①陸上B (2年・前後)
- ①体操 (1年・前後)
- ①器械運動 (2年・前後)
- ①水泳 (2年・前後)
- ①バレー (2年・前後)
- ①バスケットボール (1年・前後)
- ①サッカー (1年・前後)

抽選の
可能性あり

14科目の中から
4単位取得すれば
卒業要件単位を
満たせる

- ①柔道 (2年・前後)
- ①剣道 (2年・前後)
- ①ダンス (2年・前)
- ①バドミントン (2年・前後)
- ①エアロビックダンス (2年・後)
- ①ハンドボール (2年・前)
- ①ラグビー (2年・前)
- ①テニス (3年・前後)
- ①ソフトボール・野球 (3年・前後)
- ①レクレーション実技 (3年・後)
- ①キャンプ (集中)
- ①マリンスポーツ (集中)
- ①スノースポーツ (集中)

【23A以降】

共通科目

卒業要件単位 30単位

赤線で囲んでいる科目(19単位)を履修し、それ以外の科目から3単位以上履修することが望ましい

必修科目

選択科目

- ② 解剖生理学 (1年・前)
- ② スポーツ指導論 (1年・前)
- ② スポーツ生理学 (1年・後)
- ② スポーツ社会学 (1年・後)

この8単位は確実に履修してください！

- ② 衛生学及び公衆衛生学 (1年・前)
- ② スポーツ運動学 (1年・前)
- ② スポーツバイオメカニクス (1年・後)
- ② スポーツ心理学 (1年・後)
- ② スポーツ医学 (2年・前)
- ② スポーツ栄養学 (2年・後)
- ② 体カトレーニング論 (3年・前)
- ② 発育発達老化論 (3年・後)
- ② スポーツの歴史と文化 (4年・後)
- ② スポーツ統計学 (3年・前)
- ② レクリエーション論 (4年・前)
- ① トレーニング実習 (1年・前後)
- ① 体力測定評価法実習 (1年・前後)
- ① 救急法実習 (2年・前後)
- ① テーピング実習 (1年・後)
- ① 運動生理学実験 (3年・前)
- ① スポーツ動作解析法 (3年・前)
- ② スポーツクラブのマネジメント (3年・後)

【23A以降】

【履修例】

学部の想定は、A君の履修方法！

全体的に幅広く学びたい
A君

武道やダンスを
専門的に学びたい
B君

- ①陸上A (1年・前後)
- ①陸上B (2年・前後)
- ①体操 (1年・前後)
- ①器械運動 (2年・前後)
- ①水泳 (2年・前後)
- ①バレー (2年・前後)
- ①バスケットボール (1年・前後)
- ①サッカー (1年・前後)

- ①柔道 (2年・前後)
- ①ダンス (2年・前)
- ①ラグビー (2年・前)
- ①テニス (3年・前後)

※例年、
・柔道
・剣道
・ダンス
・エアロビックダンス
は履修者が
多い為、
抽選の可能性
あり！

- ①陸上A (1年・前後)
- ①陸上B (2年・前後)
- ①体操 (1年・前後)
- ①器械運動 (2年・前後)
- ①水泳 (2年・前後)
- ①バレー (2年・前後)
- ①バスケットボール (1年・前後)
- ①サッカー (1年・前後)

- ①柔道 (2年・前後)
- ①剣道 (2年・前後)
- ①ダンス (2年・前)
- ①エアロビックダンス (2年・後)

科目順次性を考慮して履修する必要がある科目 (2016年度以降入学生用)

特定の科目を履修するにあたり、その科目を受講するのに十分な知識を得ることを目的として、事前に履修し単位修得することを推奨する科目があります。

下記の表の(A)列の科目を履修する前に、それぞれの科目の(B)列の科目を履修し単位修得することを推奨します。

(A) 科目順次性を考慮して履修する科目			←	(B) 事前に修得しておくことが望ましい科目		
科目	配当年次		科目	配当年次		
	学年	前・後		学年	前・後	
体力トレーニング論	3	前	スポーツ生理学	1	後	
健康栄養指導演習	3	後	スポーツ栄養学	2	後	
スポーツ栄養指導演習	4	前	スポーツ栄養学	2	後	
健康づくり運動実技	2	後	健康づくり運動理論	2	前	
運動プログラムの管理	3	後	運動負荷試験	3	前	
運動生理学実験	3	前	スポーツ生理学	1	後	
			体力測定評価法実習	1	前/後	
メンタルトレーニング演習	2	後	スポーツ心理学	1	後	
レジスタンストレーニング実習	2	前	トレーニング実習	1	前/後	
コーチング各論A	2	前	スポーツ学概論	1	前	
コーチング各論B	2	後	スポーツ学概論	1	前	
コンディショニング演習	2	後	コンディショニング論	2	前	
アスレティックリハビリテーション論	3	後	リハビリテーション論	3	前	
アスレティックリハビリテーション演習	4	前	アスレティックリハビリテーション論	3	後	

科目順次性を考慮して履修する必要がある科目 (2023年度以降入学生用)

特定の科目を履修するにあたり、その科目を受講するのに十分な知識を得ることを目的として、事前に履修し単位修得することを推奨する科目があります。

下記の表の (A) 列の科目を履修する前に、それぞれの科目の (B) 列の科目を履修し単位修得することを推奨します。

(A) 科目順次性を考慮して履修する科目			←	(B) 事前に修得しておくことが望ましい科目		
科目	配当年次		科目	配当年次		
	学年	前・後		学年	前・後	
体力トレーニング論	3	前	スポーツ生理学	1	後	
健康栄養指導演習	3	後	スポーツ栄養学	2	後	
スポーツ栄養マネジメント演習	4	前	スポーツ栄養学	2	後	
アスリート栄養実習	3・4	集中	スポーツ栄養学	2	後	
健康づくり運動実技	2	後	健康づくり運動理論	2	前	
運動生理学実験	3	前	スポーツ生理学	1	後	
			体力測定評価法実習	1	前/後	
メンタルトレーニング演習	2	後	スポーツ心理学	1	後	
レジスタンストレーニング実習	2	前	トレーニング実習	1	前/後	
コーチング各論A	2	前	アスリートマネジメント概論	1	後	
コーチング各論B	2	後	アスリートマネジメント概論	1	後	
コンディショニング演習	2	後	コンディショニング論	2	前	
アスレティックリハビリテーション論	3	後	リハビリテーション論	3	前	
アスレティックリハビリテーション演習	4	前	アスレティックリハビリテーション論	3	後	

令和5年度 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格取得申請について（スポーツ学部4年生対象）

令和5年度日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の申請について、以下のとおりお知らせします。

申請時期・手続き方法の詳細については、申請の際に改めてUNIPAの掲示でお知らせします。修了証明書の申請は在学時のみ可能となっていますので、特に注意してください。

資格名	取得条件※1			検定試験※2			コース修了証明書※3	
	必要単位の修得	検定試験への合格	修了証明書の取得	出願時期	試験時期	受験料	申請時期	発行手数料
スポーツリーダー	—	—	○	—	—	—	令和6年2月頃 ※検定試験を受験する場合、同時に申込みを行います	¥3,300
共通科目Ⅰ+Ⅱ+Ⅲ	—	—	○	—	—	—		¥11,000
スポーツプログラマー	○	○	○	令和5年10月頃	令和6年2月頃	¥8,300		¥6,600
ジュニアスポーツ指導員	○	○	○			¥3,300		¥3,300
アシスタントマネジャー	○	○	○			¥3,300		¥3,300
水泳コーチ3（競泳）	○	○	○			不要		¥6,600
アスレティックトレーナー 理論試験	○	○	○	令和5年9月頃	令和5年11月	¥16,500		¥11,000
アスレティックトレーナー 実技試験				令和5年11月頃	令和6年2月	¥33,000		

☆資格取得のイメージ：必要単位の修得＋検定試験合格＋コース修了証明書の申請（取得）＋卒業＋指導者登録※4

※1 受験に必要な単位は、履修ガイドで確認してください。

※2 現時点で令和5年度検定試験の日時・出願期間等は未発表のため、令和4年度実績を参考としています。

※3 スポーツリーダー以外の資格取得においては、併せて「共通科目Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ」の修了証明書が必要です。
卒業後に検定試験受験を予定されている方も、在学中に修了証明書の申請を忘れないようにしてください。

※4 公認スポーツ指導者登録については、卒業後7月頃、日本スポーツ協会より個人宛に通知予定です。

【問合せ先】教務課資格係（窓口までお越しください）

日本スポーツ協会認定 各資格に関する質問について

日本スポーツ協会認定資格に関する質問は、下記の各責任者へお問合せ下さい。

資格名称	学内責任者	研究室
		E-mail
ジュニアスポーツ指導員	花田 道子	深耕館4階 S429
		hanada@kyukyo-u.ac.jp
コーチ3(水泳コーチ)	森 誠護	スポーツ学部A館3階 A308
		seigo@kyukyo-u.ac.jp
アスレティックトレーナー	西山 侑汰	深耕館4階 S431
		y-nisiyama@kyukyo-u.ac.jp
スポーツプログラマー (2022年度以前入学生対象)	森 誠護	スポーツ学部A館3階 A308
		seigo@kyukyo-u.ac.jp
アシスタントマネージャー (2022年度以前入学生対象)	内田 満	深耕館4階 S439
		m-uchida@kyukyo-u.ac.jp

一般社団法人全国体育スポーツ系大学協議会

スポーツトレーナーの資格について

本学では、一般社団法人全国体育スポーツ系大学協議会（JPSU）スポーツトレーナーの資格を取得することができます。JPSU スポーツトレーナーは、「運動指導実践」と「救急・予防対応能力」を兼ね備え、経済産業省が推奨する「社会人基礎力（前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力）」を保持し、指導者としての適正を認められた者に与えられる資格です。

資格取得の流れ

1. 令和3年度から開講されている指定カリキュラム（講義・実技）に該当する単位を卒業までに取得すること
2. 資格授与時（卒業時）まで有効期限のあるBLS資格を取得し、その証明書があること
3. 修了認定講習会のすべての講座を受講すること
4. 修了認定講習会時に行う論述試験を合格すること
5. 1～4まですべて修了した者に対して認定証が交付される

問い合わせ

JPSU スポーツトレーナーに関する質問などはスポーツ学部西山まで

E-mail : n-yuta@kyukyo-u.ac.jp